

生き活きだより

東海旅客鉄道労働組合退職者連絡会（JR東海ユニオンOB会）

発行責任者 坂間 晴二



JR東海ユニオンOB会
会長 坂間 晴二

毎日、夏日が続く今日この頃ですが、会員並びにご家族の皆様はいかがお過ごしでしょうか。昨年2月からの新型コロナウイルス感染症問題に翻弄され、「三密回避」「マスク着用」「うがい・手洗い」の励行などが進められ、私たちは高齢者であるがために、緊急事態宣言が発令されているかいないかに関わらず、外出を自粛せざるを得ない状況となり、様々な活動をさし控えるしかありませんでした。また、現在のコロナは変異株による拡大に移り変わり、未だ収束の見通しも立っていません。

今日まで、社会活動や人の移動の規制、経済活動などに様々な制限がなされる事態となっています。これらの動きが新型コロナウイルス感染症に対して、一定の収束が進んだとしても、今後の社会活動に大きく影響が残されるものと思っております。私たちの出身母体であるJR東海も民営化され30年以上が経過し、順調な経営を続けてきたものの、コロナ禍による初めて赤字決算となり、後輩たちの賃金面や労働条件等に多大なる影響も出てきています。

また、先般施行された静岡県知事選挙では、リニア中央新幹線建設を巡る静岡工区の南アルプスにおける水問題が大きく政治話題としてクローズアップされ、今後の施策推進に向けた難しい情勢下になっています。国政の課題では、菅政権は安倍政権から引き継いだモリカケ問題、公文書改ざん問題等に加え、参議院選挙広島県選挙区における1.5億円選挙資金の支出不明、IR汚職問題、鶏卵汚職等の政治と金の問題、コロナ禍の中での政治家の会食開催や銀座でのほしご酒、後手に回っているコロナ対策など長期による自公安定政権に胡坐をかいた国会運営や政治家の緊張感の喪失が当たり前のようになっています。今年は衆参補欠選挙・静岡県知事選挙に続いて、7月には東京都議会選挙、その後には衆議院議員総選挙が施行される年です、私たちはJR東海ユニオンの仲間たちと連携し、悪しき政治体制の変革を求めています。

JRの仲間の相互扶助に対する交運共済では、今日まで「①契約者の利益保護」「②加盟組合での共済活動の継続性」「③共済事業の健全性の確保に向けた取り組み」を進めていますが、現在大きな曲がり角にきています。今後もJR職域会員の相互扶助に向け、交運共済を通じた諸活動を検討・強化していきたいものです。

最後に、新型コロナウイルスに対するワクチンの高齢者接種が進んでいますが、私たち高齢者感染してしまった際に、その後の病状が特に心配と聞きます。積極的にワクチンを接種し、引き続き「三密回避」「マスク着用」「うがい・手洗い」を励行し、「自己防衛」に努め、自らの健康第一、家族や孫たちとの「生活防衛」、また健全な社会活動へ参加していきたいものだと思います。これから食中毒や熱中症の季節となります、生活様式に留意し、元気に生活していきましょう。

「第16回全国会長会議・交運共済推進会議」開催

事務長 松 葉 孝 三



2021年3月31日（水）、名古屋市（名古屋マリオットアソシアホテル）において、「第16回全国会長会議・交運共済推進会議」が開催されました。

全国会長会議は、JR連合退職者連絡会の坂間晴二副会長（JR東海ユニオン）の開会の挨拶で始まり、座長のJR連合退職者連絡会高野富夫会長（JR西労組）の挨拶の後に、議事が進行されました。

来賓には、JR連合荻山市郎会長、交運共済松岡祐次理事長のほか、JR東海ユニオンから選出されているJR連合尾形泰二郎事務局長など、5名の方々に御出席を賜りました。

高野会長からは、本会議が新型コロナウイルス感染症の影響で昨年10月、本年2月の開催計画から延期され、本日も

参加者人数を制限して開催していることの経過説明もありました。

交運共済推進会議では、交運共済本部の伊佐弘之専務理事から、議題に沿って①2021年2月末共済事業概況について、②当面する事業推進の取り組みについて、③当面する制度改定について、④「2021・3か年改革ビジョン（2019年度～2021年度）」2021年度における今後の交運共済生協の事業の在り方の検討についてなどの説明がありました。

全国会長会議では、中山廣事務局長から、議題に基づき①当面の活動について、②組織強化・拡大の取り組みについて、③交運共済加入促進の取り組みについて、④日本退職者連合の取り組みについての概要説明がありました。また、日本退職者連合の主な活動日程として、第25回定期総会「7月15日（連合会館）」、全国高齢者集会「9月21日（新宿文化センター）」が開催予定であることの報告もありました。

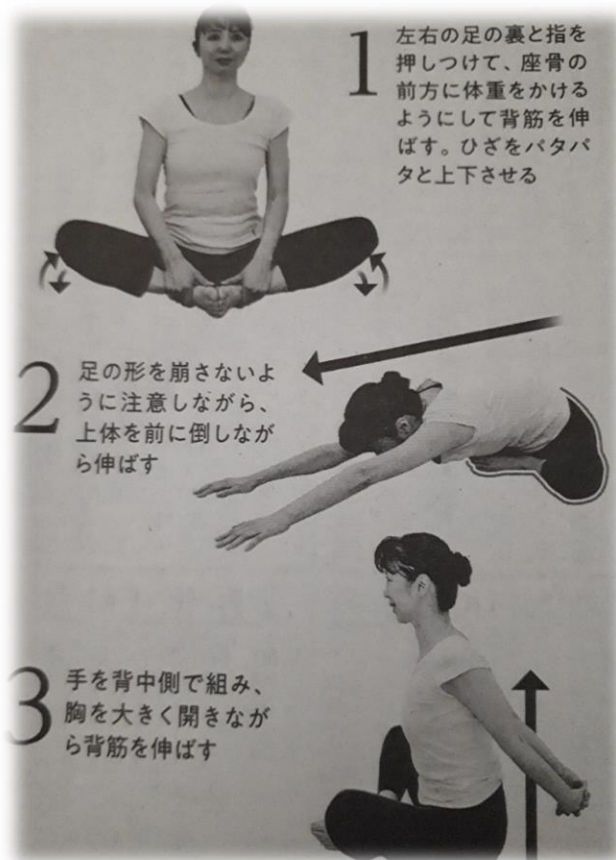
最後に、退職者連絡会は、交運共済加入促進の取り組みとして、任意共済の継続・自然災害共済の大型タイプへの変更、任意共済増件・増口運動を継続していくことを確認しました。

“けがしにくく、猫背の改善も”

JR東海ユニオンOB会
事務長 松葉孝三

参考：「いっしょに！きくち体操 “きくち体操代表 菊池和子著：朝日新聞(2021.5.21)第2埼玉版掲載」

足裏合わせ股関節に力を



「足の裏を合わせて股関節に力を付ける体操」の紹介です。毎日よく歩く人でも、あまり意識できていない部分が隠れているのが、股関節。歩くときの前後の動きで使う筋肉ではなく脚を左右に開く動きで使う部分です。「股関節が弱ると、加齢と共に歩幅が小さくすり足になってしまい、転倒やけがのもとになる。股関節とその周囲の筋肉を良く動かすことで、しなやかでけがをしにくい身体になる。」具体的な動かし方は、①左右の足の裏と指を押し付けて、座骨の前方に体重をかけるように背筋を伸ばす。ひざをバタバタと上下させる。(写真1)。②足の形を崩さないように注意しながら、上体を前に倒しながら伸ばす(写真2)。③手を背中側で組み、脚を大きく開きながら背筋を伸ばし、膝を下げる(写真3)。

これを2～3回繰り返す。かかととお尻の間は、こぶし1個半～2個ほど隙間を空けたほうがやりやすい。生地の硬いジーンズなど、股関節の動きを妨げるような服装は避ける。短パンやスパッツなどがお勧めです。関節が硬い人は、ひざを上下させたり上体を倒したりするのがつらい場合もあるので、無理のない範囲で。

太ももの付け根がぴんと引っ張られるような感覚が、ちょうど良い負荷の目安です。一方、股関節にばかり気を取られると足の裏と指がおざなりになります。しっかり左右の足の裏と指を合わせ続けるのがポイントです。

この体操を繰り返していると、股関節だけでなく背中や肩も軽くなるようです。著者の菊池さんは「上半身の重みを常に支えているのが股関節。正しい重心を保ちながら動かせるようになると正しい姿勢も身につく。猫背の改善にお勧めです」と、話しています。

春の箱根・小田原を旅して

関東地区本部
会長 大沼 治雄



神奈川県西部に位置する小田原は、箱根の玄関口として、5つの鉄道会社（JR東日本・JR東海・小田急電鉄・箱根登山鉄道・伊豆箱根鉄道）が運行する鉄道の町でもあります。箱根には登山鉄道にて、小田原―箱根湯本―強羅へと向かいます。箱根湯本駅から強羅駅間は、険しい斜面の多い地形のため、電車をスイッチバック（運転士が先頭車両から最後方車両へ移動し運転する）しながら走行する、めずらしい運転方式も見られます。

強羅からはケーブルカーにて早雲山へ、ここからロープウェイにて大涌谷（イオウの湯けむり・黒たまご）桃源台まで、空中遊覧を楽しみながら、箱根芦ノ湖へ到着します。芦ノ湖では遊覧船（海賊船）に乗り、湖内を周遊し箱根町港（箱根駅伝ミュージアム）・元箱根港・桃源台駅への乗船となります。・・・箱根フリーパス（2日間有効大人4,600円・子供1,000円）を購入すると小田原から遊覧船まで乗り降り自由です。

今宵の宿泊は箱根湯本温泉にて、旅の疲れを癒し、美味しい料理を味わいながら一夜を過ごすのもどうでしょうか。翌朝は箱根湯本駅から小田原駅へ戻り、小田原市内観光をして見ましょう。小田原は戦国武将北条早雲率いる5代（氏綱・氏康・氏政・氏直）により、小田原を拠点として、多くの人材を上方から招き、産業を興し関東における政治、経済、産業、文化の中心として繁栄しました。北条氏は年貢を四公六民とし、多くの農民たちに、熱い支持を得ていた。（毎年5月3日北条5代の武者行列小田原城出陣式）

小田原城を拝観し、天守閣内部は5F建で、歴史資料展示室等があり、歴史を見ることができます。また、小田原駅東口に昨年12月にオープンした14F建タワー棟と4F建「新城下町」からなる複合商業施設には、城下町市場や小田原・箱根の蒲鉾、ういろう、和菓子などの名産品やグルメなどが堪能できます。また、タワー棟屋上には展望足湯庭園もあり、相模湾・房総半島・伊豆大島等も見られる人気スポットとなっております。

春の箱根・小田原の旅をお待ちしております。



諸先輩の皆さまへの近況報告

J R 東海ユニオン
中央執行副委員長 尾内 裕昭

盛夏の候、諸先輩の皆様におかれましては、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。日頃から私も J R 東海ユニオンに対し、格別のご厚誼をいただき厚く御礼申し上げます。

さて、世界中がコロナ禍への対応に追われる中、はや1年半が経過しました。経済・社会、そして多くの産業が未曾有の危機的状態に陥り、今もなお混乱収束の兆しは実感をもって感じられません。そして今や国内企業への影響は二極化し、人の移動を事業の根幹に据える交通運輸産業・J R 産業はとりわけ需要が激減し、経営ダメージが累積しています。J R 東海でも多くの仲間がエッセンシャルワーカーとして感染の脅威と隣り合わせで働き続けていますが、2021年初より感染症拡大の波が立て続けに襲来し、各地の職場や家庭で断続的に組合員・家族が罹患しています。政府による「緊急事態宣言」は延長措置が続き、人流を担う交通運輸産業やホテル・飲食、旅行等の業界にとっては苦難の更なる上塗りとも言える措置が重ねられています。この難局は長期化の様相を呈していますが、こうした状況下であるからこそ、労働組合主義に立ち返り、仲間をより大切にし、声に耳を傾け、共に考え、活動に反映するという、根源的な活動を強化しなければなりません。また労使においても、対話を重ね、関係を一層強化する必要があると思っております。

この一年、私たち J R 東海ユニオンは、中期目標「UNION FUTURE ⇒2027」に基づく3年目の活動を展開してきました。新型コロナウイルス感染拡大の影響（コロナ禍）が社会・経済を一変させ、様々な対応を迫られる中においても、組合員の安全を第一に位置付け、これまで積み重ねてきた運動を一層発展させていくこととし、創意と工夫をもって「3つのアクション！」に基づく「全員参画」のユニオン運動を推進してきました。

「安全の確立」は労使の最重要課題であるとの認識のもと、安全に対する組織の感度を高め、様々な機会を通じて労使間で、あるいは組合員相互間での課題認識の共有化を図ってきました。2020年度は、引き続き安全衛生活動の充実・活性化を志向し、労使でも意識的に現状把握と状況改善に取り組みました。しかし、残念ながら重大労災や待避不良をはじめ、種々の「不安全」事象が多く発生しています。各級機関の連携をより密にして職場実態を把握し、労使で真因を追求し、再発防止に向けた取り組みを粘り強く展開しつつ、さらには J R 東海連合加盟単組とも連携を図りながら、「安全の確立」に向けた意識の輪を一層広げていく所存です。

「組織の活性化」については、コロナ禍により至る所でコミュニケーションが不足しがちな状況が続いていますが、異常事態下であるからこそ、各級機関が組合員間や役員間および両者相互間の対話を充実・強化することに力点を置き、諸活動を進めてきました。総対話行動については、秋・春ともに、各機関が集会の形態や規模、意見集約方法等において工夫をこらし設定・運営を行いました。また教育活動でも、オンライン講義や動画の活用、資料作成・配布における試行錯誤を行ったほか、広報活動ではLINEやHPの積極的な利活用による情報展開の活性化を図ってきました。引き続き、対話の重要性をあらためて強く意識しつつ、機関運営や組織活動に創意工夫をこらし、仲間を守り、組織を強くする取り組みを進めていくこととしています。

「ハートフルカンパニーの実現」については、コロナ禍によって会社経営が悪化し続ける中においても、「基本協約」改訂交渉では、育児や看護、介護、およびワーク・ライフ・バランス等につまわる多くの制度改善や業務関係課題の解決という点で前進を図ることができました。また、年末手当交渉については、経営が悪化し業績が初めて大幅な赤字に陥る中、労使で「手探り」の交渉を重ね、2.2ヵ月という回答を引き出すに至りました。そして2021春季生活闘争では、コロナ禍第3波が押し寄せ、経営ダメージが一層累積する中でも、多くの各級機関役員・組合員の想いと檄を背に交渉を展開し、結果として定期昇給に加え、多くの制度や業務面の改善を引き出しつつ夏季手当2.2ヵ月を獲得しました。依然として多くの継続課題が残されていますし、新たな課題も次々に生まれており、内外の「変化」へ組織や運動を能動的に適応させ、政治・政策活動の強化と合わせ、引き続き労働条件・環境の改善に向け取り組んでいきます。

こうした様々な取り組みを推し進めるためにも、働く者の立場から将来をしっかりと見据え、すべての組合員の想いを包摂する、強くて温もりある組織と運動を創造し続けます。内外の変化を冷静かつ俯瞰的に受け止めつつ、今後も現役世代は、諸先輩方が築き上げてきて頂いたユニオン運動を、すべての組合員が主体的に参画しながら、力強く推進していきます。

J R 東海ユニオン退職者連絡会の先輩方には、お体に十分気を付けて頂き、現役世代への御指導を引き続き賜りたいと存じます。宜しく願い申し上げます。

JR東海ユニオン退職者連絡会の組合員様へ

任意共済の契約更新は完了していますか

交運共済のご契約は毎年7月が契約更新時期になります。
契約更新のお手続きは、お済みでしょうか？

対象共済

火災共済（3保障）・地震風水害共済・交通災害共済
生命共済・入院共済

契約の更新方法

【口座引落の場合】 2021年6月21日に口座引落
【払込取扱票の場合】 6月末までに郵便局にて掛金の現金払い

契約更新の状況確認や内容確認は交運共済東海事業本部までご連絡下さい。

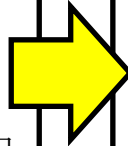
個人賠償保障リニューアル 2021年7月よりスタート

2021年7月1日より、火災共済（3保障制度）の個人賠償保障にて制度改正が行われ、より手厚い保障へパワーアップします。

制度改正のポイント

旧制度

最高保障額 1事故1億円
示談交渉サービス なし
掛金 年間1,400円



新制度

最高保障額 1事故3億円
示談交渉サービス あり
掛金 年間1,570円
臨時費用保険金の新設



交運共済 (JR職域生協)
全国交通運輸産業労働者共済生活協同組合

ご質問や申込は交運共済東海事業本部
フリーコール 0120-982-847
平日9:00~17:30